

shinchi town news

広報 しんち 12

2010.No.474



©2010年 たくさんの
ありがとう

新地町功労者表彰
ふくしま駅伝大会

【写真：ふるさと産業まつり】

長年の功績をたたえ 町功労者を表彰

長年にわたり各分野で町の発展に活躍された方々を表彰する町功労者表彰式が11月2日、農村環境改善センターで行われました。

式では、産業振興功労の2名の方を表彰。また、町及び町社会福祉協議会並びにしんち福祉会に多額のご寄付を寄せられた方々に感謝状を贈りました。表彰された方々は次のとおりです。



▲左から加藤町長、草野しづえさん、草野輝男さん、東胞男さん、東文子さん、齋藤町議会議長

功労者表彰

産業振興功労

東 胞男さん

(66歳・大戸浜)

昭和52年から26年の永きにわたり漁業協同組合の役員を務められ、平成13年6月から平成15年9月までは新地漁業協同組合代表理事組合長、平成15年10月から平成22年6月まで相馬双葉漁業協同組合新地支所長として活躍され、地域漁業の振興発展に寄与されました。

産業振興功労

草野 輝男さん

(81歳・沢口)

平成8年から現在も新地町防霜対策本部部長(気象観測



者)として毎日の気温を計測し、農作物凍霜害を未然に防止するなど多年にわたり農業の振興発展に寄与されました。

感謝状

(敬称略 順不同)

町へのご寄付

- ・佐藤 洋一(沢口)
- ・菅野 ミチイ(藤崎)
- ・小島 輝征(中里)
- ・高橋 正(沢口)
- ・佐々木 健彦(宮城県)
- ・目黒 達哉(茨城県)
- ・新地ライオンズクラブ
- ・株式会社ADEKA相馬工場
- ・相馬市卓球協会、相馬高等学校卓球部OB会、相馬ラージョーブル卓球協会

町社会福祉協議会へのご寄付

- ・寺島 武志(新地町)
- ・浜野 義昭(大戸浜)
- ・佐藤 和男(中里)
- ・門馬 神一(埴浜)
- ・株式会社トーヨー不動産
- ・目黒 敏雄(木崎)
- ・寺島 健一(神奈川県)
- ・櫻井 正孝(新町)
- ・目黒 達哉(茨城県)
- ・小島 輝征(中里)
- ・加藤 政一(杉目)
- ・荒 慎一郎(木崎)
- ・小山 恬夫(新町)
- ・小野 俊雄(小川)
- ・荒 昭夫(今神)
- ・早川 孝昭(岡)
- ・加藤 勇馬(新地町)
- ・佐藤 洋一(沢口)
- ・佐藤 恭子(富倉)

しんち福祉会へのご寄付

- ・佐藤 洋一（沢口）
- ・浜野 義昭（大戸浜）
- ・下田 勝（大戸浜）
- ・加藤 政一（杉目）
- ・小山 恬夫（新町）
- ・早川 孝昭（岡）
- ・加藤 勇馬（新地町）
- ・森 一久（杉目）
- ・小野 正（小川）
- ・加藤 裕和（木崎）
- ・荒 節雄（今神）
- ・小野 好生（新地町）
- ・中津川 和正（岡）
- ・高橋 正（沢口）

交通安全功労者9名を表彰

交通安全表彰伝達式が11月26日、役場正庁で行われました。受賞者は次のとおりです。（敬称略）

- 【東北管区警察局長・東北交通安全協会会長連名表彰】
優良運転者
・後藤 顯一（新地町）
- 【全日本交通安全協会会長表彰】
「緑十字銅章」
優良運転者
・荒 文榮（釣師）
- 【福島県警察本部長・福島県交通安全協会会長連名表彰】
交通功労者
・齋藤 守男（杉目）
・菅野 貞則（菅谷）
- 優良運転者
・加藤 勝彦（岡）
・荒井 信雄（大山田）
- 【相馬警察署長・相馬地区交通安全協会会長連名表彰】



佐藤イト子さんが金色有功章を受章

新地町赤十字奉仕団委員長佐藤イト子さん（明地）が10月27日、ビッグパレットふくしまで開催された赤十字ボランティアのつどいの席上で、奉仕団員等奉仕者功労として金色有功章を受章されました。佐藤さんは、昭和61年の新地町赤十字奉仕団結成当初から日本赤十字奉仕団員として、20年以上にわたり赤十字奉仕活動に尽力。平成12年からは新地町奉仕団委員長として活躍されています。10月28日には町役場を訪れ、加藤町長に受章を報告されました。



▶金色有功章を受章された佐藤さん（左）と加藤町長

読書感想画コンクール表彰

今年度の新地町読書感想画コンクールには、町内の小中学校、新地高校から96作品の応募がありました。10月に行われた審査会の結果、齊藤樹くん、加藤光貴くん、阿部早也香さん、石田祐子さんの4名の作品が町長賞に選ばれました。受賞者は次のとおりです。（敬称略）

- 町長賞
- 【小学校低学年の部】
齊藤 樹（駒ヶ嶺小3年）
 - 【小学校高学年の部】
加藤 光貴（新地小5年）
 - 【中学校の部】
阿部 早也香（尚英中2年）
 - 【高等学校の部】
石田 祐子（新地高校3年）
- 優秀賞
- 【小学校低学年の部】
大須賀 愛依（福田小3年）
 - 【小学校高学年の部】
門馬 圭汰（新地小5年）
 - 【中学校の部】
加藤 亜沙美（尚英中3年）
 - 【高等学校の部】
岡 操杏（新地高校3年）
- 佳作
- 【小学校低学年の部】
石田 詠陸（駒ヶ嶺小3年）
宇佐美 真子（新地小2年）
横山 楓人（福田小1年）
 - 【小学校高学年の部】
林 百合香（福田小4年）
 - 【中学校の部】
菅野 瑞貴（尚英中2年）
 - 【高等学校の部】
今野 成美（新地高校3年）



税

についての作文 コンクール

福島県納税貯蓄組合連合会と福島県などが実施した平成22年度「税についての作文」コンクールにおいて、尚英中学校3年の横山史織さんが相双地方振興局長賞に選ばれ、11月26日には尚英中学校で、大槻隆一相双地方振興局長から横山さんに賞状が贈呈されました。

学生のうちから税に関する意識を高め、正しい知識を養うことを目的に行われたコンクールには、県内の中学生から6,789作品の応募がありました。

また、尚英中学校（渡辺亮恵校長）には、学校賞として、立谷耕一相双納税貯蓄組合副会長から感謝状が贈られました。

相双地方振興局長賞 受賞

横山 史織さん（尚英中3年）



▲写真左から大槻県税部長、横山さん、渡辺校長、立谷副会長

税について

「消費税は五%のままがいいか、十%に上げた方がいいか」と考えを問われたら、今のわたしは、進んで十%にすべきだとは思わないが、「十%になっても仕方がないのではないか」と答える。

少し前までのわたしはそうではなかった。税金に関する

知識が皆無に等しかったからだ。毎年新学期に教科書が配布され、国から無償で頂けることを説明される。「へえ、これは税金なのか」と意識したのは、小学校中学年頃のことだ。考えてみれば、自分が税金の、恩恵を受けていると実感できていたものはこの程度なのである。あとは、買い物に行くたびに課される消費税。これは頻繁に払っている気になる。

少し勉強して、一言で「税金」と言ってもいろいろな種類の税金があり、様々な形で

納税していることを知った。国民には納税の義務があることも学んだ。それを知ると、やたらと税金を払っているように感じた。だから、消費税が上がるなど、とんでもないことだと思っていたのだ。

政権交代し事業仕分けが行われると、その様子は毎日テレビで報道された。税金はこんなにもたくさんのお仕事にわたっているのかと驚いた。中には「本当に必要なか」と思うものもあった。税金は、「本当に必要なこと」に使われるべきだ。

公立高校の授業料無償化は、高校受験を目前にしているわたしにとって本当に身近なものだし、町が行う中学生までの医療費助成は、始まってからわたしも何度かその助成を受けた。見回してみれば毎日通う学校、座っているいすや机も税金で備えられたものだ。

税金がなければ今の社会は成り立たない。国民が消費税という形で納税し、国の財政を支えていくことは必要だ。だから、「十%の消費税は仕方がない」と答えた。しかし

それには、「国民にとって本当に必要なことに使う」という大前提がある。

「必要なこと」は千差万別だ。子ども手当や公立高校の授業料無償化など、我が家にとってはありがたいことでも、そのための消費税の引き上げであるとしたら、子どものいない世帯では積極的な賛成はできないかもしれない。だから難しいのだろうが、国民が「これなら十%で納められる」といえる、優先順位の見極めが大切なのだと思う。

そしてもう一つ。だれもが税金を払える社会であるべきだ。税金を払わない人がいるのは問題だ。納税者が「払い損」だと感じる社会であってはならない。しかし現在、払う意志があっても生活が精一杯で払えない人もいるのではないだろうか。「収入を得て納税し、その恩恵を受ける」という仕組みが、だれのもとでもスムーズに行われる社会が、今、求められていると思う。最優先で行われるべき事業は、それなのではないだろうか。

新地町奨学生募集

町では、平成23年度奨学生（平成23年4月より貸付開始）を募集します。新地町に住所がある学生・生徒で、経済的な理由で修学が困難な方に、奨学資金を貸し付けしていますのでご利用ください。

奨学金の額（一人・月額）

- ①大学（短期大学を含む）以上の在学者
30,000円
- ②高等専門学校、修学年限2年以上の専修学校在学者
20,000円
- ③高等学校在学者
15,000円

貸付期間

奨学生が在学する学校の修業期間（すでに在学中の場合は平成23年4月以降の修学期間）

奨学金の返済

卒業、又は貸付期間満了後、貸付月数の3倍の期間内に総額（無利子）を月賦で返済。

申込期限

- ・一次 平成22年12月22日(水)
- ・最終 平成23年3月11日(金)

申込方法

教育総務課（役場3階）に申込用紙があります。申し込みにあたっては、連帯保証人2名（印鑑証明書・納税証明書添付）が必要となります。

●問い合わせ

教育総務課（☎②4477）

不動産公売のお知らせ

町では、町税滞納処分による公売を次のとおり実施します。

詳しくは役場掲示板をご覧くださいか、役場税務課にお問い合わせください。

公売実施日時

平成22年12月17日(金) 13時30分～

公売実施会場

役場1階103会議室

公売物件（一括売却）

- 1 所在：新地町大字埴木崎字熊野地内
地目：宅地
地積：613㎡
- 2 所在：新地町大字埴木崎字熊野地内
地目：宅地
地積：107㎡

●問い合わせ

税務課（☎②2119）

下水道工事のお知らせ

町では、次のとおり下水道工事を行います。期間中は誘導員や案内看板に従い通行されますようお願いいたします。

①車両通行止め区間

谷地小屋 町狼沢線大橋～南へ県道まで

②片側通行止め区間

谷地小屋 岡公会堂東～右近清水入り口

③期間 12月上旬～3月下旬

●問い合わせ 都市計画課（☎②2113）

年末年始の交通事故防止県民総ぐるみ運動

平成22年12月10日(金)～平成23年1月7日(金)

スローガン 「ちょっと待て!! たった一杯 危険はいっぱい」

運動の重点

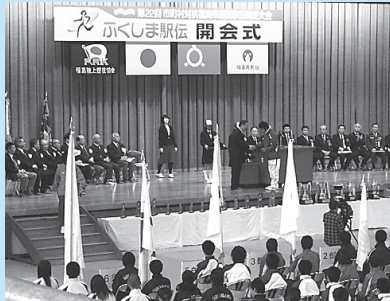
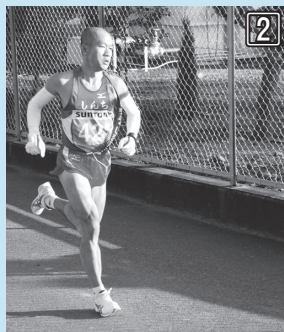
- 1. 飲酒運転の根絶
- 2. 夕暮れ時と夜間の交通事故防止
- 3. すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

●問い合わせ

町民課（☎②2116）

第22回 ふくしま駅伝

新地町のたすきを胸に走り抜いた **96.2km**



ご支援いただいたみなさん
 地場産市場「あぐりや」
 激励金・いちじく愛す
 新地ゴルフクラブ
 激励金
 相馬地方広域水道企業団
 ペットボトル水

ご声援ありがとうございました

第22回ふくしま駅伝大会が11月21日、白河市から福島市までの16区間96.2kmを舞台に開催されました。

新地町チームは、5時間53分54秒、総合44位(町の部25位)という成績で、昨年よりタイムを約2分縮めました。

選手16人中5人の中学生が初出場でしたが、それぞれが精一杯の力で、新地町のたすきを胸に走り抜きました。

また、大会では、地場産市場「あぐりや」、新地ゴルフクラブ、相馬地方広域水道企業団をはじめ多くの方からご支援、ご声援をいただきました。

1. 沿道の声援を受ける1区三浦和希選手。
2. 前の選手を追う2区渡辺一正選手。
3. 須賀川市役所前をスタートする6区荒竜久選手。
4. ゴールの県庁前。アンカー16区木村紘貴選手。
5. 多くのおみなさんが応援に駆けつけてくださいました。5区荒竜司選手とご家族。



総合計画審議会から町へ答申

平成23年度からのまちづくりの指針となる第5次新地町総合計画を審議していた総合計画審議会は、原案を適当と認める答申がまとまり、11月19日に後藤顯一審議会会長と佐藤功副会長から加藤町長へ答申書が手渡されました。

第5次総合計画は、12月議会で審議されます。

なお、総合計画意見募集の結果については、町ホームページで公開していますのでご覧ください。



恒例の秋まつり 盛大に開催

ふるさと産業まつり、健康福祉まつり、図書館まつりが11月6日、7日、役場周辺で開催されました。

産業まつりでは、ニラやタマゴの先着プレゼントに行列ができたほか、JAそうま、漁協、商工会などのみなさんによる販売や展示などが行われ、多くの来場者でにぎわいました。

また、いちじく愛すやニラまんじゅう、カスベの唐揚げなどが味わえる「美味しんちグルメまつり」が行われ、それぞれが完売するほどの好評ぶりでした。



新地の魚で 料理に挑戦!

福田小学校の5年生が10月26日、魚の調理を体験しました。

相馬双葉漁業協同組合新地支所女性部の東文子部長らの指導のもと、地元の釣師浜漁港に水揚げされている魚について学習したり、魚料理に挑戦しました。

児童らは、慣れない手つきながらも、用意された鮭をさばき、ホイル焼きを完成させました。



左から八巻支店長、後藤会長、鈴木さん

銘酒 鹿狼山

町内限定で販売されている地酒「鹿狼山」は、町内で収穫された「ひとめぼれ」と、「いっぱい清水」を仕込み水として作られています。

11月15日には、後藤顯一町商工会長、八巻将春JAそうま新地総合支店長が見守るなか、醸造元である曙酒造（会津坂下町）の鈴木孝教さんがいっぱい清水の湧水を汲みました。

醸造された新酒は、12月15日に試飲会が行われ、その後町内酒販店等で販売されます。



みんなで作っぺ!!きれいな6国

「みんなで作っぺ!!きれいな6国」実行委員会による国道6号清掃ボランティアが11月13日、新地町から広野町にわたる国道6号沿いで行われました。

実行委員会は、相馬地方の中・高校生で組織されており、町内では、尚英中学校、新地高校のみなさんが、国道に捨てられている空き缶やペットボトルなどのゴミを拾い集めました。



タバコ販売店のみなさんが美化活動

原町たばこ販売協同組合（町内たばこ販売店）のみなさんによる美化活動が11月5日、農村環境改善センターからJR新地駅までの道で行われました。

タバコの吸い殻や空き缶などのゴミを丁寧に集めながらマナーの向上を呼びかけました。

新地発電所で 防災訓練

相馬共同火力発電株式会社新地発電所の総合防災訓練が11月12日、5号ふ頭を含む発電所構内で行われました。

訓練には、相馬消防署新地分署や構内企業も参加。震度6弱の地震の発生を想定し、避難訓練や火災発生に伴う消火訓練、海上に流出した重油の防除訓練など行いました。

【写真：重油の流出防除（オイルフェンス展張）訓練】





「百練自得」。新地町柔剣道場に掲げられている言葉。

何事も繰り返し行わなければ、自分のものにはならないということ。

この精神で、剣道スポ少のみなさんは練習に励んでいます。

「小学生団員 13 名は、火、木、土の週 3 回練習しています。一度僕たちの練習を見に来てください」
(佐藤柊也キャプテン)

◎「百練自得」の少年剣士 新地町剣道スポ少



第 19 回福島県小学生剣道選手権大会に出場し、加藤町長から激励金を受けた（写真右から）菅野彩織さん、八巻佳那さん、目黒冬馬くん。



◎「礼」を重んじる 少年拳士

新地町空手スポ少（糸洲会）

空手スポ少のみなさんは、指導者の荒司さん（作田）の道場で稽古に励んでいます。

現在 27 名のメンバーがおり、このうち最上級生の小学校 6 年生 5 名に空手を通して得たもの、これからの目標を聞きました。



谷茂樹キャプテン「礼儀を学びました」
草刈悠斗くん「気持ちが強くなりました」
柴田拓海くん「体が強くなりました」
門馬友郎くん「空手を続けて、もっと体を強くしたい」
佐藤直哉くん「これからも空手を続けたい」



荒一志くんの優勝など、第 20 回福島県少年空手道選手権大会での成績を加藤町長に報告。

高齢者世帯などへ 住宅用火災警報器

秋の全国火災予防運動初日の11月9日、防火安全協会と町女性消防隊から町社会福祉協議会への住宅用火災警報器の贈呈式が行われました。

役場で行われた式では、相馬地方防火安全協会新地支部の村上哲夫会長と鈴木みや子町女性消防隊長が、加藤憲郎町社会福祉協議会長へ住宅用火災警報器を手渡しました。

社会福祉協議会では、寄贈された警報器を町内の高齢者世帯などに設置する予定です。



写真左から村上会長、鈴木隊長、加藤社会福祉協議会長

元気な暮らしを
応援します！

新地町社会福祉協議会
(☎624213)

新地町保健センター
(☎622096)

地域包括支援センター
(☎625580)

老人クラブ連合会 カーリング大会

【成績】

団体の部

優勝 今泉B

準優勝 釣師A

3位 駒北B

個人の部

優勝 横山 光英さん(福田東E)

準優勝 佐々木和子さん(釣師A)

3位 菅野松雄さん(駒東C)



感謝の気持ちを込めて 桜を植樹

(社)そうま広域シルバー人材センターは、設立30周年を記念して、新地町役場敷地内にサクラ(ソメイヨシノ)を植樹しました。

センターでは、役場は日ごろセンターを利用している町民のみなさんも訪れるので、喜んでもらいたいと話しています。



植樹を見守った(写真左から)シルバー人材センターの太田政光さん、宇佐美秀幸さん、佐藤イト子さん

母と子の健康

(12月6日～1月11日)

健康診査等	対象者	日時
母子手帳交付	妊娠とわかったら、なるべく早く母子健康手帳の交付を受けましょう	12/17(金) 1/7(金) 9時～10時
離乳食相談会	平成22年5月～8月生	1/11(火) 9時45分～10時
10か月児・1歳児健診	平成22年2月・3月生 平成21年10月・11月生	12/6(月) 13時～13時15分
2歳児歯科健診	平成20年7月～9月生	12/14(火) 13時～13時15分

◎場所は保健センター

たんぽぽひろば

期日	内容	場所
12月15日(木)	クリスマス会	児童館
1月12日(水)	手作りおもちゃで遊ぼう	児童館

・活動時間は午前10時からです。
・月～土(午前10時～12時)は「なかよしひろば」として児童館を開放していますのでご利用ください。

保育所の こどもたち

サツマイモ掘り

大きなサツマイモが
たくさんとれました！



保育所から 177 こんにちは



福田保育所

「よいしょ！よいしょ！」べったん。「よいしょ！」べったん。所庭中に子ども達の元気なかけ声が響き、今日は保育所のもちつき会です。子ども達が見守る円陣のなかで一生懸命に杵をふりおろしているのは、保護者会長と副会長、会計のお父さん方。もちを返すのは副会

もちつき よいしょ！

長のお母さんと所長です。

もちつきは正月前に行われる日本古来の伝統的な行事です。この伝統的な行事に触れさせることを目的に、毎年この時期に保育所でも、もちつき会を行っています。近頃では本場にめずらしくなった、「うす」と「きね」を使った昔ながらのもちつきの風景がそこにはあります。

「おいしいね！」

もちつきの前に、必ずあるお楽しみ！それは、蒸し上がったもちごめの香りを「いいにおい

大切な約束

ね」と楽しみ、そのあとひとくちずつ口に入れてもらい、蒸したてを味わうことです。堅めのもちごめは噛みしめると、口の中でおもちのようになり、このあとのお昼が待ち遠しく、お腹の虫も「グーグー」鳴きだすようです。

大切な約束

つきあがったもちは、あんこやきなこ、ゴマなどでお化粧して、子ども達を選んでくれるのを待ちます。雑煮もちもあり、楽しいバイキング給食の始まりです。自分の食

子どものつばやき

べたいものを選んで皿に取り、「いただきます」のあいさつをして食べますが、この時に大切な約束があります。「もちはあわてて食べないこと」です。ゆっくりと味わいながら、もちのおいしさを心ゆくまで楽しめます。

出席シールを配るとき
保育士 「Sくんは、どのシールがいいですか？」
Sくん 「おたんこなすです。」
保育士 「ん!？」
指をさしていたのは、大きく膨らんだ「もち」のシールでした。

12月の行事予定

- 【福田保育所】
11日 保育発表会
15日 もちつき誕生会
21日 育児相談日
- 【新地保育所】
11日 保育発表会
14日 もちつき会
15日 高校生との交流会
20日 育児サロン
- 【駒ヶ嶺保育所】
11日 保育発表会
15日 もちつき誕生会
20日 育児相談日



暮らしの情報



平成23年度 登録者を募集

◇保育所臨時職員 応募資格

・臨時保育士 保育士の資格を有する方。(平成23年3月末までに資格取得見込みの方を含む)
 ・保育補助員 資格は問いません。
 ・臨時調理員 調理員の資格を有する方。(平成23年3月末までに資格取得見込みの方を含む)
 ・調理員補助 資格は問いません。
勤務時間 保育所職員に同じ
勤務場所 各保育所
賃金 1日当たりの町の規定する金額

◇児童クラブ指導員・補助員 応募資格

・指導員 保育士・幼稚園教諭または学校教員の資格を有する方。・補助員 資格は問いません。
雇用予定人数
 指導員・補助員とも各児童クラブ若干名
勤務日及び時間
 月～土曜日のうち、5日以内
 平日 13時～18時
 土曜日・学校休業日
 8時～13時、13時～18時
勤務場所 各児童クラブ
賃金 1時間当たりの町の規定する金額

◇児童館臨時職員 応募資格

保育士・幼稚園教諭または学校教員の資格を有する方(平成23年3月末までに資格取得見込みの方を含む)
雇用予定人数 1名
勤務日 月～土曜日のうち5日間(※土曜日は隔週勤務となります)
勤務時間 9時30分～18時15分
勤務場所 児童館
賃金 1日当たりの町の規定する金額
 その他 新地児童クラブ指導員を兼務します。

町では、次のとおり臨時職員の登録名簿に登録できる方を募集します。

◇臨時職員募集共通事項 登録期間

平成23年4月1日～

平成24年3月末日

雇用期間 6か月以内(ただし、この期間を更新することができません)

登録・選考方法 書類審査により登録し、雇用の際に勤務日・場所等は相談します。

募集期間
 12月6日(月)～12月24日(金)

申込手続
 ①申込用紙の交付・提出は役場総務課まで
 ②郵便で申込用紙を請求する場合は、封筒に希望する職種(保育士・調理員・指導員・補助員)の名称を記入して「○○○登録申込用紙請求」と朱書きし、90円切手を貼った宛名明記の定形返信用封筒を必ず同封してください。

●**申し込み・問い合わせ**
 総務課(☎②2111)

新地町成人式

平成23年新地町成人式を次のとおり開催します。

日時 1月9日(日)
 (受付) 12時30分～
 (式典) 13時～

場所 農村環境改善センター

内容 式典・記念セレモニー

対象 町内在住の方または尚英中学校卒業生の方で平成2年4月2日から平成3年4月1日に生まれた方。

※対象と思われる方には、ハガキを送付しています。最近転入された方などで、ハガキが届いていない方がありましたら、生涯学習課までご連絡ください。

●**問い合わせ**
 生涯学習課(☎②2085)

福島地方方法務局からのお知らせ

平成23年1月1日から帰化許可申請事件等の国籍に関する事務は、福島地方方法務局戸籍課においてのみ取り扱うこととなりました。

ご不明な点がありましたら、福島地方方法務局戸籍課までお問い合わせください。

●**問い合わせ**
 福島地方方法務局戸籍課
 024153411933

善意ありがとうございます

◆ふるさと寄付金へ
 森 正さんより

◆一般寄付金へ
 故齋藤貞子さんのご遺志としてご家族より

◆**新地ホームへ**
寄付金 目黒方さん/石田功一さん/佐々木稔さん

慰問・ボランティア
 特養ボランティア/新地町ボランティア/JAすずらん

／漁協女性部/ジュニアリーダー/仁科静夫さん/竜幻会

社会福祉協議会 登録ヘルパー募集

新地町社会福祉協議会では、次のとおり登録ヘルパーを募集します。

募集人員 1名

応募資格 ヘルパー2級以上・普通自動車免許

試験内容 面接

試験日

平成23年1月18日(火)予定

申込方法 新地町社会福祉協議会にある申込用紙に必要事項を記入し、提出してください。

申込期限
平成23年1月11日(火)

●問い合わせ

新地町社会福祉協議会

(☎②4213)

2011年 1月1日(土) 鹿狼山元旦登山

鹿狼山頂で新年を祝い

釣師浜から

初日の出を見る会

太平洋から昇る美しい初日に
一年の誓いを・・・

陸上自衛隊 高等工科学校生徒募集

自衛隊福島地方協力本部では、次のとおり学生を募集します。

募集項目

陸上自衛隊高等工科学校生徒

応募資格

15歳以上17歳未満の男子(中卒又は卒業見込み)

募集人員 約320名

受付期限

平成23年1月7日(金)

試験期日

1次 平成23年1月22日(土)

2次 平成23年2月5日(土)

8日(火)のうちの指定する1日

受験会場

1次 南相馬市労働福祉会館

2次 陸上自衛隊郡山駐屯地

試験内容

1次 筆記試験

2次 口述試験、身体検査および適性検査

入校時期 平成23年4月上旬

※受験案内は、自衛隊相双地域事務所配布しています。

●申し込み・問い合わせ

自衛隊福島地方協力本部相双

地域事務所

(☎④4712)

平成22年度テクノセミナー案内

県立テクノアカデミー一浜では地域産業界で活躍される皆様の技能向上を図るためセミナーを開講します。在職中又は就職を希望し技能向上を目指す方はお気軽にご参加ください。

申込方法 当校の受講申込書に必要事項を記入のうえ、お申し込みください (FAX、郵送可)

コース名	日数	予定時期・時間	定員	締切	受講料等
パソコンワープロ (Wordの基礎) =冬季教室=	10	1/17～2/7 18:00～20:30	15	12月22日	受講料 テキスト 5,500円 2,100円

※詳しい開催日・講習概要については、お問い合わせください。

●申し込み・問い合わせ 福島県立テクノアカデミー一浜 (☎⑩1555 / FAX ⑩1550)

水道管の凍結に注意しましょう！

冬になるとご家庭の水道管の水が凍って水が出なくなったり、管が破裂するなどの事故がおきます。夜間、あるいは外出などで長時間水道を使わない場合や、外気温がマイナス4度以下になると水道が凍結しやすくなります。屋外、北側で日が当たらない場所、風当たりの強いところ、むき出しになっている水道管などは特に注意が必要です。水道管や蛇口を防寒して凍結から守りましょう。

●凍結して水が出なくなったときは

気温の上昇により自然解凍を待つか、タオルなどをかぶせ、その上からぬるま湯を徐々にかき、時間をかけてゆっくり解凍してください。蛇口や水道管に熱湯を直接かけたり、急にかきかけたりすると、ひび割れや破裂することがあります。

●それでも水が出ないときは

お近くの指定給水装置工事事業者へお問い合わせください。(右表) 凍結に関する費用は、自己負担となります。

●問い合わせ 相馬地方広域水道企業団 (☎⑤6736)

指定給水装置工事事業者一覧

No.	業者名	連絡先
1	桜井設備工業	☎②4778
2	(有)佐藤水道設備	☎②3492
3	(有)サンリット工業	☎②2346
4	(株)トーヨー建設	☎②7030
5	おがわ衛生設備	☎②5314
6	(株)千田建設	☎②3617
7	新和工業(株)	☎②4581

※修理を依頼するときは、給水装置工事業者に直接依頼してください。



図書館へ行こう

=新着本のご案内=

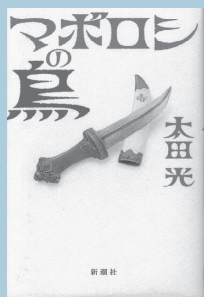
親子ふれあい広場

日時：12月18日(土) 11時～

図書館ボランティア「スイミー」の皆さんによる、絵本の読み聞かせや工作などを行います。内容は、幼児から小学校低・中学年向きです。

●一般書

『マボロシの鳥』



太田 光
舞台芸人の一瞬の輝きを1羽の鳥に託した表題作ほか、父との不和に悩む娘やイジメにあう男子生徒の葛藤から、人類の行く末、そして神の意志まで、芸人・太田光が持てる芸のすべてを注いで描き尽くした小説集。

『つばさものがたり』



栗井 脩介
パティシエールの小麦は、ケーキショップを開くため帰郷した。だが小麦が見つけた物件に対し、天使の友だちがいるらしい甥の叶夢が「ここ、はやらないよ」と言い、小麦を戸惑わせる。だが結果は叶夢の言うとおりになり…。

『若様組みいる』

畠中 恵

『ティスの逆鱗』

唯川 恵

『うさぎとマツコの往復書簡』

中村 うさぎ・マツコ デラックス

『やりたい仕事がある！』

池上 彰

『スピーチの天才100人』サイモン マイヤー

『賢いスポーツ少年を育てる』永井 洋一

『ママが知らなかったおっばいと

離乳食の新常識』中川 信子／監修

『小さなお重のおせちと、お正月のつまみ。』

田中 優子

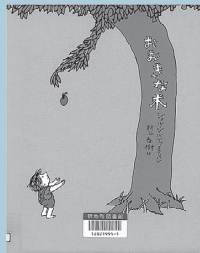
『四字熟語』の年賀状』

鈴木 絢子

ほか

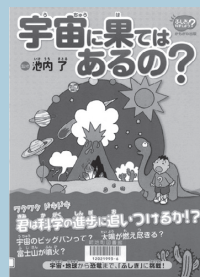
●児童書

『おおきな木』 シェル シルヴァスタイン／作
村上 春樹／訳



いつでもそこにあるりんごの木。成長し変わっていく少年。それでも木は、少年に惜しみなく愛を与え続けた…。世界で読み継がれているロングセラー絵本を村上春樹が新訳。

『宇宙に果てはあるの?』 池内 了／監修



宇宙のビッグバンってなんのこと？地震はなぜおこるの？石にいろいろな色があるのはなぜ？宇宙、星座、地震、鉱物、化石、恐竜などの「ふしぎ」をとりあげ、そのナゾを解く。

『こうすれば成績がよくなる』 陰山 英男

『やさいむらのなかまたち 冬』ひろかわ さえこ

『心をそだてる 松谷みよ子の日本の神話』

松谷 みよ子

『小さい“つ”が消えた日』ステファノ フォン ロー

『たのしいマジック』 ゆうき とも

『はやくはやくっていわないで』

益田 ミリ／作 平澤 一平／絵

『あそぼうよ』 レオ レオニ

ほか

●CD

『GLAY』 GLAY

『つるばむ』 つるの 剛士

『ETERNITY Love&Songs』

倅田 來未

ほか

《季節の行事展「クリスマス」》

12月25日(土)まで

クリスマスツリーの展示、クリスマスに関する図書の展示・貸出を行います。カードに願い事を書いてツリーに飾りましょう！

《季節の行事展「大そうじ特集」》

12月26日(日)まで

家の大そうじ、修理等に関する図書の展示・貸出を行います。

《冬休み読書推進》

12月11日(土)～1月8日(土)

冬休みにおすすめの図書の展示・貸出を行います。

図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	1
2	3	4	5	6	7	8

●は休館日 ●は館内整理日



町図書館
☎ 5031

町長日記

応援ありがとう

加藤 憲郎

22回目を迎えた「ふくしま駅伝」。今年も県内51の市町村が参加し、白河から福島県庁までの16区間でタスキがリレーされた。

今年の新地町チームは、中学生7人を含むバランスのとれた編成となり、若手とベテランが共に調和し、一人一人の表情がとても明るいのが印象的だった。

結果は昨年よりも順位を下げたが、記録は短縮されたのでチーム力は確実に上がっていると思う。

選手達は沿道にかけつけた家族や友人の声援に励まされ、力いっぱい全力でタスキをつないでくれたし、その姿に大きな感銘を受けた。

今年も多くの町民のみなさんやスポーツ団体はじめ、あぐりやさん等々、駅伝チームに激励をいただきありがとうございました。

町の文芸

◆新地短歌会



老人の集いに参加し飛行行き

「薬膳料理」を熱心に聞く

小山田 つや

ボカシ肥を作りたれども熱も出さず

最後の頼みと先輩にきく

大須賀 しづ

落盤の下より救出されし人は

チリの国旗を首にかけをり

菅野 八重子

帰り行く娘らが車より手をふりて

角曲り行けども吾立ち尽くす

桜井 京子

人生は牛の歩みの如くあれ

といいし師の道守りてゆかん

八巻 春子

歌会に着ろよと息子の買ひくれし

少し派手めの秋のブラウス

荒 洋子

ピーヒョロ口鳶の声に見あげれば

ぐっと迫り来瑠璃色の空

高橋 クニ子

妻歌会と畑作日誌に記されあり

ページの端に小さな文字で

千葉 カヲル

年賀状予約をとりに来し人へ

今年も減りゆく枚数頼む

桜井 英子

人の動き

(住民基本台帳調べ)

11月1日現在()は前月比

●人口 / 8,422人 (-11人)

男 / 4,142人 (-1人)

女 / 4,280人 (-10人)

●世帯数 / 2,654世帯 (-3世帯)

お誕生おめでとう

(平成22年10月21日～平成22年11月20日届出)

(子供)	(親)	(地区)
たろう 太朗	名取 友昭・富江	新地町

今月の納税

固定資産税 第4期分

国民健康保険税 第6期分

こちら編集室

やさしい中学生に ありがとう

産業まつりで行われた餅つき大会では、つきたての餅が提供され、多くの来場者のみなさんで行列ができていました。

そこに並んでいた80歳代の男性は、自分の数人前で餅がなくなってしまう残念に思っていると、それを見ていた中学生の女の子が、せっかくもらった自分の餅を分けてくれたそうです。

男性は、その中学生の気持ちがとてもうれしかったと話していました。

ご冥福をお祈りします

(平成22年10月21日～平成22年11月20日届出)

(死亡者)	(年齢)	(地区)
林 ひさよ	86歳	上真弓
齋藤 貞子	83歳	藤崎
櫻井 千代	86歳	明地
佐々木 ヨシイ	94歳	小川
寺島 ミツ	75歳	大戸浜
加藤 二四三	93歳	小川
鈴木 とみい	61歳	上ノ町

※この欄に掲載を希望しない方は、届出のときに申し出てください。



広報

しんち

2010年12月5日
No.474

から-ボトルコンサート

in 新地 2010



Profile (プロフィール)

2004年仙台にて結成。竹森マサユキ (VO) / 渡辺アキラ (G) / 穂元タイチ (B) / 大川“Z”純司 (Dr) の4人組。07年6月ミニアルバム「彩色メモリー」でメジャーデビュー。08年夏には全国各地の野外フェスティバルのオープニングアクトとして出演。また、10月にリリースされた4thシングル「青い花」がテレビアニメ「キャシャーンSins」の主題歌を獲得するなど注目度急上昇中！2009年にリリースした2枚のシングル「サヨナラ」「合鍵」、そして2010年4月にリリースした「春」は、切ないバラード楽曲が幅広い層に支持されロングセラーを記録中。同年6月には2年3ヶ月ぶりのニューアルバム「メッセージ イン ア ボトル」をリリース。そして全国5ヶ所6公演のワンマンライブを成功させる。力強いライブは老若男女に支持されている。

日時

平成22年 **12月18日** (土)
14:00 開演 (開場 13:30 ~)

入場無料

会場

新地町総合体育館

賛助出演

ウイングポップス楽団、ニューポップス

主催：新地町、新地町教育委員会

共催：しんち未来塾

後援：新地町文化協会、福島民報社、福島民友新聞社、河北新報社

お問合せ：新地町生涯学習課 tel 0244-62-2085 E-mail s-koumin@shinchi-town.jp

—平成22年度 電源地域振興・原子力等立地地域振興支援事業—

発行と編集 新地町役場企画振興課 / ☎0244-62-2112 / FAX0244-62-3194 / Eメール koho@shinchi-town.jp

/〒979-2792 福島県相馬郡新地町谷地小屋字樋掛田 30 番地

H 22. 12. 5. (16)



再生紙使用